

## 第8回 新居浜市山田社宅保存活用検討委員会 会議録

日 時：平成30年3月23日（金）14：00～15：15

場 所：山田社宅（元 住友共同電力株式会社社宅）

出席者 委員 8人

欠席者 委員 2人

事務局 別子銅山文化遺産課 秦野課長、藤田副課長、濱岡副課長

傍聴者 2人

議題 1 山田社宅の活用について（西洋社宅等の活用方法）  
2 その他

（事務局）

ただいまから、第8回新居浜市山田社宅保存活用検討委員会を開催します。

まず、会議の開会前に、この会が公開で行われ議事録も公開されることについて皆様の御承諾をお願いします。また、本日、愛媛新聞、ハートネットワークが傍聴に来られていることについて、お知らせいたします。

それでは河野委員長議事進行をお願いします。

（委員長）

それでは、議題に入ります。議題は、「山田社宅の活用について」ということで、前回は住友金属鉱山の別子事業所所長宅と住友化学愛媛工場長宅の2棟についてご意見等をいただきましたが、本日は西洋社宅を主として皆様からご意見等を伺いたいと思います。まずは、事務局から前回の委員会のポイントと本日の検討項目について説明をお願いします。

（事務局）

前回の会議の中で、この産業遺産骨格系統図により端出場地区から広瀬歴史記念館、別子銅山記念館と市内の図書館、星越地区では、住友所有の星越駅、今秋公開予定の日暮別邸と既に寄贈をいただいている住友共同電力の社宅2棟、住友金属鉱山別子事業所所長宅、西洋社宅2棟、住友化学愛媛工場長宅の連動性等、今後の方向性などについて説明いたしました。

前回は、この星越エリアの住友金属鉱山別子事業所所長宅と住友化学愛媛工場長宅の2棟についてご意見をいただきました。「これらの建物については、初めて見た人は驚くと思うし、見せるだけでも価値がある。」「住友の建設のノウハウが活かされているように感じる。」などの感想があった中で、基本、華美でないものが良さそうという意見が大半であり、「今のままで活かし、現状をできるだけ保存する方向で考えるということ。また、住友金属鉱山別子事業所所長宅は、先人条例の顕彰対象者の展示で、住友化学愛媛工場長宅は、住友化学の前身を設立した鈴木馬左也や初代社長の吉田貞吉の展示などを行い、基本は家を大切にし、展示を多少加える程度での保存活用とする。」という方針、考え方で委員の皆さんの了承をいただきました。

本日は、住友金属鉱山の西洋社宅東棟、西棟の2棟について、活用方法等について、広く皆さんから伺いたいと思います。

(委員長)

ただ今事務局から説明がありましたが、本日は西洋社宅2棟について、どう活用するかについて、皆さんのご質問、ご意見を伺います。

(委員)

基本は地域学習の場として、希望があれば民間への貸出を行い、ちょっとしたイベントなど、市民が集まれる場になるのではないかと思います。

(委員)

建物自体は比較的良好に保存されていますが、水回り等が新しく手を加えられていると思います。復元、復旧できるところは復元し、昔の姿を皆さんにお見せできればと思います。この建物をどう活用するかについては、基本的にはマイントピア関連の観光ルートの一つとして取り込んで、ここへ皆さんをお連れする。広瀬邸とかもいろいろ回って一連の産業遺産巡りというコースで観光ルートにできたらと思っています。

(委員)

建屋内を見て気が付かれたと思いますが、使用の目的が社員寮ということで最近まで使われており、かなり間取り、出入り口が改造されており、可能であれば、西洋社宅の元の状態に可能な範囲で戻して使うなりして、公開してほしい。

(委員)

マイントピア別子にレンタサイクルがオープンするので、鉄道跡を繋いで、鷺尾勘解治の菊本の公園まで産業遺産コースとして考えてほしい。  
西洋社宅については、開放的なスペースとして、市民の方の行事に開放できたらと思います。

(委員)

モダンな建物で、昔の姿を思い出せるので、ここで結婚式や結婚式の前撮りの場所として提供するなど、市民へ貸出せば良いのでは。ちょっとリノベーションが流行っていると思いますが、そういう使い方をすれば結構すてきな写真が撮れるのではと思いました。重要文化財である旧広瀬邸、国の名勝指定を受けた庭園もありますので、例えば、映画のロケで使ってもらえるような一連の流れを組み込み、ロケ地として名乗りを上げてみてはどうか。

(委員)

建物自体がレトロで当時のような復元ができたら良いと思います。

建築の専門ではありませんが、西洋社宅2棟形状が同じようなので、1棟は復元し、もう1棟は例えば物産センターとして利用するために改築するなど、有効利用すれば良いと思います。

(委員)

旅行などに行ったとき、民間がカフェとして伝統的な建物をリノベーションしている事例があるが、貸せるのであればここを観光の拠点とすることができるのでは。ここから見る桜の風景も綺麗なのです。

(委員長)

季節ごとに来ているが、住友金属鉦山別子事業所所長宅の南側や太鼓橋の向こう側とか桜が綺麗なところです。西洋社宅はモダンな建物なので、ちょっと写真を撮ったり、映画のロケ地にも、もってこいだと思います。

(委員)

現地で説明をするガイドさんの部屋も必要で、西洋住宅に置けば良いのでは。

住友金属鉦山別子事業所所長宅と住友化学愛媛工場長宅は、昭和初期の建築そのものを見るのに見ごたえがある。

西洋社宅2棟は、あちらの2棟（住友金属鉦山別子事業所所長宅、住友化学愛媛工場長宅）とは違った形で、カフェなど、ちょっと変化させて活用させてもいいのでは。

(委員長)

ただ、西洋社宅を外から見れば、当時も、今見ても珍しい。本来の姿を残す方向でいかなければと思っています。

どちらにしても、住友関連企業の働きを終えた社宅群として、一旦仕事を終えたもう一つ違う時代に生きる建物群としてどう活用したら良いか、皆さんの知恵を借りたいと思います。

現在、市で取り組んでいるRCC新居浜があるが、鉦山の社宅としての仕事を終え、新しい価値を作ってという市の考え（再創造）にマッチしている。

(委員)

マイントピア別子のサイクリング基地の話も出ましたが、どのように活用するのか。

(委員長)

今はあそこが発着点となっているようですが、乗り捨てできるように繋がっていけばと思っています。

(委員)

ここもそういうコースで設定し、トラックで元に返せばできるのでは。

(委員長)

様々な年齢層の中で、マイントピア別子から出発し、あそこへ帰るのは坂道が多くてちょっと無理があるように思います。

広瀬邸とか、先ほども出ましたが、翌日にでも、トラックに積みこんで、元の場所へ返すようなシステムにできないと、主に上から下への流れになる。その辺りを考えていただきたい。

冬場に、東平に行けない時期、こちらへ誘導することも必要では。

今まで出ている内容は、カフェ、ボランティアの事務室、全体を管理するための部屋など、場所的には西洋住宅がちょうどいいのでは。

(委員)

今想定している駐車場に入って、まずは西洋社宅に入り、周りを散策して、ここへ戻ってくるというルートで良いのでは。

(委員)

日暮別邸もできますし、星越駅舎もあります。欲をいえば、残っている普通の住宅2戸一をこのエリアまで引きずって、一般社員の社宅と幹部社宅を並べて比較してみたいという方も実際にいらっしゃいます。

(委員長)

基地になるところを西洋社宅のどちらかに置いて、観光、学習等、動線に注目して考えていく必要があります。

また、新田社宅、東平社宅等、当時どのような生活をしていたのか住宅を通して垣間見たい。傭人さんもどういった生活をしていたか分かるようなものもあれば良いと思います。

(委員)

東平は、貯鋳庫の下の方に当時の住宅を復元している。屋根を掛けたものとそうでないものがあって、雪が降りますので、10数年経つと屋根のない方は腐ってしまい、壊れてしまいました。屋根のかかっている方は残っていると思う。東平には煉瓦の跡が残っており、それを活用している。

(委員長)

物販はいかがでしょうか。

(委員)

アクセス、駐車場、場所の広さ、何を売るかによって水回りなどを考える必要がある。

(委員長)

周りにあるものをできるだけ活用したいが、企業が現実に稼働しているところがあるの

で、施設管理上、立ち入りができない場所がほとんどである。一旦働きがすべて終わって、それをどうするか全体で考えられるのであればまだしも、例えば、駅舎の中も使われており、星越山一帯から日暮別邸も含め、星越トンネルあたり、自由に皆さんで新しい未来を描いてくださいということであれば考えやすいけど、企業として活動している中でのことになります。

また、星越エリアの案内をする人を養成し、そういう人たちの部屋も確保してあげてほしい。

人数は少ないが、別子銅山を知りたいので、塾のようなものをしてもらえないかというときに、学習の場として利用することもできる。

他にはないでしょうか。

(委員長)

他に意見がないようですので、本日皆様からいただきましたご意見等も検討のうえ、たたき台として進めていくということで、皆さんご了承いただけますか。

(委員)

了承

(委員長)

次に、人を呼びこむとなった場合に、駐車場やトイレ、ちょっとした休憩所の設置が必要だと思いますが、そのあたりについて事務局の方で説明をお願いします。

(事務局)

前回説明をさせていただいておりますが、この図面のちょうど真ん中のエリア、本日、皆さんが駐車しているスペースですが、ここには2棟の建物がありました。現在、取り壊され現在の状況になっております。このエリアも含め、お借りすることになるかと思っております。

トイレにつきましては、前回の会の中で、建物ごとに複数のトイレがあるのを見ましたが、公開時は使用するトイレは一か所に集約した方がいいのではというご意見もいただきました。それぞれの家屋ごとにすべてのトイレを改修するということは経費もかかることから、この駐車場に集約した形のトイレの設置を考えております。もちろん、それぞれのトイレは、当時の生活の様子分かるように、使用はできないが、見える状態で残したいと思っております。

この駐車場エリアにちょっとした休憩所として利用できるような東屋やサイクリング基地なども整備できればと考えております。

それから、このエリアは、現在生垣で囲まれておりますが、県道側との境については、車が見えるように、また、前の県道を通る運転手から見学者が見えるように安全対策として、道路側のみ撤去することを考えております。

以上のような活用案でございますが、皆さんからご意見を伺えればと思います。

(委員)

信号の設置などを検討されたらと思う。

(委員)

生垣については、あるものはできるだけ残しておきたい。半分くらいは残してほしい。あまり、現状を撤去してしまうことは芳しくない。無くしてしまったら、元には戻らない。

(委員長)

駐車場については、大型バスが簡単に入れますよという説明ができるようにしたい。それから、外のトイレだけとなると、高齢の方が困ると思う。

(委員)

姫路城は敷地が広いがそんなにトイレはなかった。目立つほどない。

(委員長)

一つの家にも3つもはいらないが、簡単に行けるように配慮して作ってほしい。どこからでも行けるようにトイレを設置する必要があるのではないのでしょうか。

(委員)

下水は入っているのか。

(事務局)

幹部社宅周辺は入っている。

(委員長)

電気はどうなっているのか。

(事務局)

空き家になって10年が経つので、電気設備はやり直す必要がある。

(委員長)

例えば、カフェにするにしても水回りが必要なので大変だと思うが、案が出たら意見等を取り入れていただくとありがたいと思います。

(委員)

駐車場、東屋、トイレ等は必要であるが、設置するにあたっては景観に配慮して考えていただきたい。来られた方が写真とか撮られると思うので、配置を工夫していただき、その中にできるだけ写らないような場所を検討いただきたい。

(委員長)

できるだけ多くの意見を聞いてみるのが大切ですね。

また、除けたり、形を変えたら元には戻らないということです。

しかし、屋根なんかは、瓦そのものが劣化しているのではないのでしょうか。

(委員)

住友金属鉾山別子事業所所長宅の屋根瓦一部を調査し、使える瓦は再利用する予定。

西洋社宅の瓦は、たたくまでもなくほとんど使えない可能性が高い。

(委員)

ただ、広瀬邸を改修したときに、全部はがして、使えるもの、使えないものに分けて、見かけ上大事なところか良く見える場所に使える瓦を集めて、裏の方で新しい瓦にすることは文化財の保護では大前提である。まったく、すべて除けて、新品にするのではなく、使えるものは使うという方向で考えていただきたい。南側は使えるものが多いと思う。

どこまで、お金をかけるかによるが、煙突山の煙突の修復の際、上の方だけ一部やり直し、色合い等のために色合わせをするなど、そういう努力は必要です。瓦の良い部材のものだけを一番見える場所に集約してほしい。

(委員)

県道の路肩が狭く、観光客が歩くときに危ないので、県道側は歩道を設けるとか、中道は車両通行止めにするとか、検討する必要がある。横断歩道や信号も必要ではないか。

(委員長)

自転車案内表示など惣開へ自転車でも来ってもらうための表記の工夫を行う必要がある。

鉄道跡の自転車道はコープ山根のあたりまでで、あそこから上の端出場まで行ければ本当に値打ちがある。

(委員)

観光振興計画の中で周遊性を高めるという意味でこの星越エリアを造成して、繋いでいくような拠点として開発ができれば良い。ここの山田社宅内の動線と新居浜の山根エリア、端出場エリアを繋ぐ動線も必要である。

(委員)

観光の話の中で、新居浜の場合交流人口が多いのは、マイントピア別子もありますがイオン新居浜がおそらく一番多い。ここはイオン新居浜やリーガロイヤルホテルが近いので、そことの連携もできればと思う。

(委員長)

他にはないのでしょうか。

他に意見がないようですので、駐車場、東屋、トイレについては、本日皆様からいただいたご意見等も検討のうえ、たたき台として進めていくということによろしいでしょうか。

(委員)

了承

(委員長)

今後のスケジュール等について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

現在、住友金属鉾山別子事業所所長宅の耐震補強工事に取り掛かかっており、今年度から住友化学愛媛工場長宅の工事に取りかかる予定です。

今年度は、この2棟に西洋社宅2棟と既に寄贈をいただいている住友共同電力の社宅2棟、また、このエリアの真ん中にある駐車敷地を含む全体の保存活用計画を策定するため、山田社宅保存活用計画策定委員会を設置し、本会で皆様からいただきましたご意見等をたたき台とし、検討いただくことにしております。この中で、全体の展示計画、設備機器やトイレ、東屋、駐車場等も含め協議していただくものです。第1回目の会議は4月末を予定しており、年4回程度開催する予定で、今年度末を目途に保存活用計画を策定したいと考えております。策定委員会で協議した内容については、本会にも報告をさせていただきます。

この保存活用検討委員会の次回の会議を5月に予定しており、日程については後日連絡をさせていただきます。

(事務局)

耐震工事や雨漏り等の応急的な措置であり、整備後直ちに公開というものではなく、展示計画などのソフト的なものは改めて検討していく必要があります。

また、市議会の特別委員会にも報告を行い、同時並行で進めてまいりたいと考えております。駐車場、トイレの問題、西洋社宅は2階建てなので、補強の方も活用と兼ね合わせて考えなければならないという問題があり、時間がかかると思います。ご議論いただいた駐車場、トイレをどこに造るか、場所によっては西洋社宅の南側の空き地の生垣についてご意見も出ましたが、全て除けるのか、一部残すのか、そういったことをトータル的に策定委員会で話すことになると思います。

皆さんからいただいたことも踏まえ徐々に整備していきたいと思いますので、次回もよろしくをお願いします。

(委員長)

以上で本日の会議を終了します。